

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	5年次・前期・B群
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科
政治学 (Politics)	担当教員	森田 豊子 (Morita, Toyoko)
	教員室	非常勤講師室 (42-2167)
	E-Mail	saratoko@yahoo.co.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義] / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業 (100分) + 自学自習 (200分)〕 × 18回	
〔本科目の目標〕 政治学の基礎的な理論を身につけ、実生活においてその理論を生かし、応用することができるようにする。		
〔本科目の位置付け〕 本科で履修した「政治経済」などで得た基礎知識をもとに、より発展的な学習を行う。		
〔学習上の留意点〕 現実世界で起こっていることについて興味を持ち、自ら考えて行動する習慣を身につけること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 統治 (1) 政策の対立軸 (2) 政治と経済 (3) 自由と自由主義 (4) 福祉国家 (5) 安全保障問題	2 2 2 2 2	現代日本政治における政策の対立軸について理解できる。 市場の失敗、政府の失敗のメカニズムについて理解できる。 自由の概念の変遷、自由主義の意味について理解できる。 日本における福祉について理解できる。 安全保障概念の変遷について理解できる。
2. 統治機関 (1) 議会 (2) 内閣 (3) 官僚制 (4) 地方自治 ---中間試験---	2 2 2 2 2 2	日本の国会のシステムとその問題点について理解できる。 日本の行政についての特徴とその問題点について理解できる。 日本の官僚制度の特徴と問題点について理解できる。 現代日本の地方自治をめぐる議論について理解できる。 授業項目 1、2 について達成度を確認する。
3. 統治のプロセス (1) 政策過程 (2) デモクラシー (3) 投票行動 (4) 政治の心理 (5) 世論とメディア (6) 利益団体 (7) 政党 ---期末試験--- 試験答案の返却・解説	2 2 2 2 2 2 2 2 2	政策過程に関する理論について理解できる。 民主主義の理論の変遷と日本における現状について理解できる。 民主主義の基礎となる選挙について理解できる。 政治文化と価値観の変化について理解できる。 政治におけるマスメディアの役割について理解できる。 日本政治における利益団体の役割について理解できる。 政党に関する理論および日本の政党政治について理解できる。 授業項目 3 について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕なし		
〔参考書・補助教材〕授業中に適宜指示する		
〔成績評価の基準〕中間・期末試験成績 (50%) + レポート成績 (50%) - 授業態度(最大10%)		
〔本科 (準学士課程) の学習教育目標との関連〕 1-a		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 1-1, 2-1		
〔JABEEとの関連〕 (a)		